



| | 一 | 二 | 三 | 四 | 五 | 六 | 七 | 八 | 九 | 計 |
|------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|
| 平国大A | 0 | 1 | 0 | 0 | 2 | 1 | 6 | | | 10 |
| 常磐大 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | | | 2 |

写真 5回裏、2死1・3塁のピンチでマウンドに上がる小金澤新人戦監督

KFP 関甲新学生野球
フレッシュトーナメント戦

フレッシュ戦 初戦で散る

平成国際大学A戦 2-10

梅雨による雨の影響で延期をしていた 2021 年度関甲新学生野球連盟フレッシュトーナメント戦 (1,2 年生が出場) が行われ、常磐大学は初戦・平成国際大学 A 戦で 2-10 (7 回コールド) の敗北を喫し、初戦敗退に終わった。

【7/10】1 回表、投手 荒木嶺臣 (1 年) の力強いピッチングと緩急のあるボールで無失点に抑えた。2 回表にはランナー 1,3 塁のフルカウントから平成国際大 7 番平柳のショートゴロで先制点を許し 0-1。2 回裏に、5 番 豊泉翼 (1 年) がセンター越えの 3 塁打を放すものの後が続かず、得点に至らない。その後も常磐大学は逆転を試みるが平成国際大の好投なピッチングで、凡打に抑えられてしまう。このまま得点を許すことはできなかったが 5 回表に投手のボールに慣れてきた平成国際大はヒットを重ねて 2 点を挙げ 0-3 と常磐大学との点数を離していく。

5 回裏、常磐大学が勢いをつけ、得点チャンスに持ち込んだ。6 番 大塚偉歩己 (1 年) がライト前ヒット、続く 7 番 大崎翔 (2 年) が相手チームのエラーで出塁し、1 アウト 1,2 塁。8 番 飯塚大翔 (1 年) が初球から低めの球をライトに打って 1-3 となり、常磐大学初の得点を獲得した。その後、

1 番の新人戦主将・高須雅哉 (2 年) がライト前ヒットを放ち、2 アウト満塁のチャンスを作ると 2 番 大隈聖蓮 (1 年) が 3 ボール 1 ストライクからセカンドとライト間のヒットにより、2-3 と点数を近づけていく。まだチャンスはあったが勢いは尽きてしまい、得点を重ねることができなかった。

6 回表には平成国際大 6 番の横溝にソロホームランを放され、2-4。その後、7 回表に 6 失点を喫した。投手は、荒木から笹目翔太郎 (2 年)、遠藤優太 (2 年)、井川泰徳 (2 年)、三浦彰浩 (1 年) と変えてはあったが、平成国際大の勢いを止めることはできなかった。打撃もピッチャーに圧倒され、2-10 (7 回コールド) で試合終了。初戦敗退に終わった。

(文・蛭田歩)



応援ありがとうございました。

常磐大学体育会 硬式野球部